

医学倫理審査委員会議事録

1. 日 時 平成29年9月12日（火）16:20～16:40
2. 場 所 療育棟3階 大会議室
3. 出席者 委員長 白井副院長
委 員 田代看護部長、本多事務部長、鎌田神経内科医長（欠席）、
西山神経内科医長、浅野管理課長
外部委員 本間委員、（欠席）高橋委員、（欠席）那須委員
（書記）庶務班長

4. 審議内容

1)

研究課題 29-21 「クラリスロマイシン耐性の肺MAC症に対するスルファメトキサール・トリメトプリム製剤（Bakter®）の有効性に対する検討」

*研究者 大場 呼吸器・アレルギー科医長より説明

- ・近年、肺MAC症の罹患率は増加の一途を辿り、社会的に重要な難治性疾患となっている。CAM耐性肺MAC症患者治療に難渋する昨今、既存治療にST合剤を追加投与することで、臨床的および細菌学的効果が確認できれば、非常に有効な治療法が示唆され得るため、その有効性を検討する。

*委員からの意見等

- ・症例対象は入院している患者さんですか。
→かなり長く入院している患者さんで、治療に難渋しています。バクタを追加治療して症状の改善が得られることを期待しています。
- ・今回は特定患者が対象ということか。
→特定の患者が症例対象です。本人が希望している在宅療法も厳しい状況になってきているので、治療法を模索している状況です。
- ・今回、効果があれば、今後のCAM耐性の肺MAC症患者の治療に有効になると考える。

*判定

上記研究の審査を行った結果、当委員会として承認する。

以 上